

## < 特別寄稿 >

正山征洋先生のご厚意で所蔵されている「ボタニカルアート」の一部を紹介していただく事になりました。大変貴重で興味深く、芸術性も高い作品に加え先生自ら解説されています。

# ボタニカルアート

九州大学名誉教授・長崎国際大学名誉教授

正山征洋先生

第58回

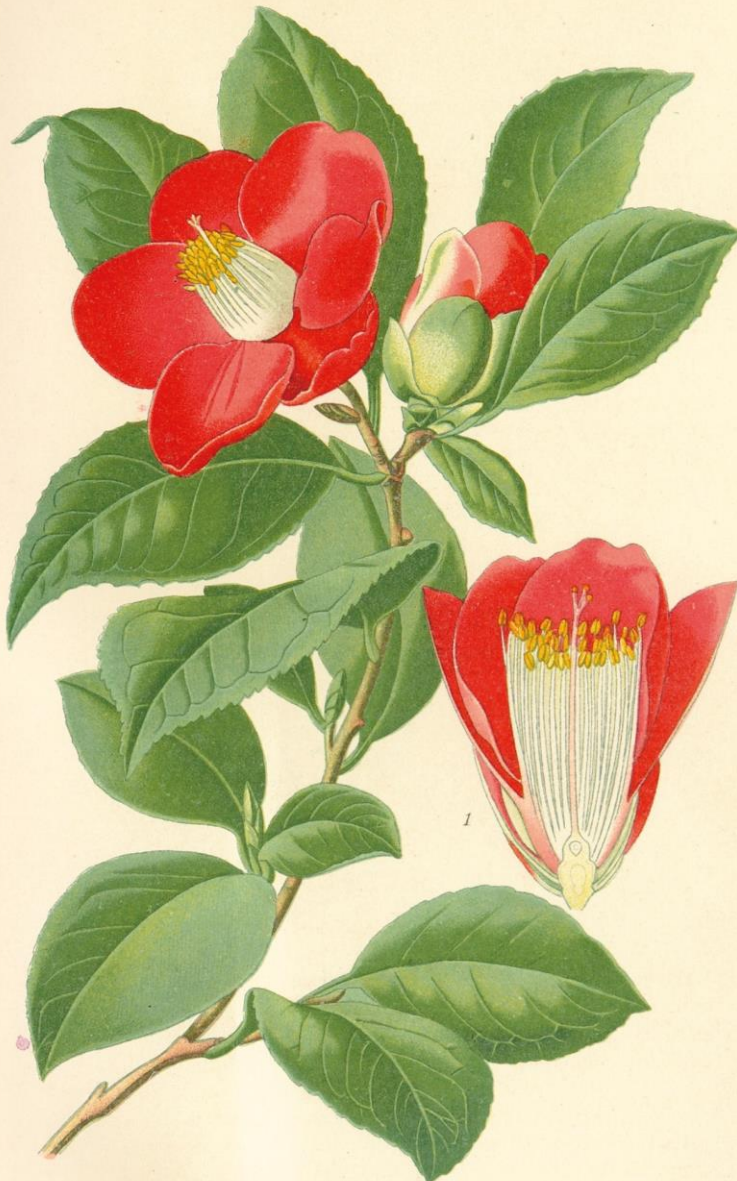
ヤブツバキ



ヤブツバキ(ツバキ科)は照葉樹林帯の代表的樹木の一つで、学名がCamellia japonicaとなっており日本の固有種です。恐らく日本からヨーロッパへもたらされ栽培されてきたものと思われます。

ヤブツバキはヨーロッパにおいて品種改良が進められ西洋ツバキと呼ばれる大型種がつけられました。五島列島には自生が多く、その種子が集められて圧搾しツバキ油を生産しています。ツバキ油は整髪料、ハンドクリームとして用いられ、また、良質の天ぷら油となります。

本画は1800年代末ステップによるものです。



CAMELLIA  
(CAMELLIA JAPONICA)

$\frac{2}{3}$  Nat. size

PL. 46